

基本資料集

2026年3月16日

構成

1

I 基礎情報

- (1) 施設概要
- (2) 機能と役割
- (3) 職員数
- (4) 維持管理体制
- (5) 地域の担い手

III 気候変動

- (1) 植物の成長メカニズム
- (2) 気候変動
- (3) 最近の植生
- (4) 温暖化による変化

V 除草の情報

- (1) 定義
- (2) 面積
- (3) 考え方
- (4) 回数と時期
- (5) 予算・決算
- (6) コスト推移

II 雑草の情報

- (1) 定義
- (2) 種類
- (3) 影響と課題
- (4) 除草後の状況

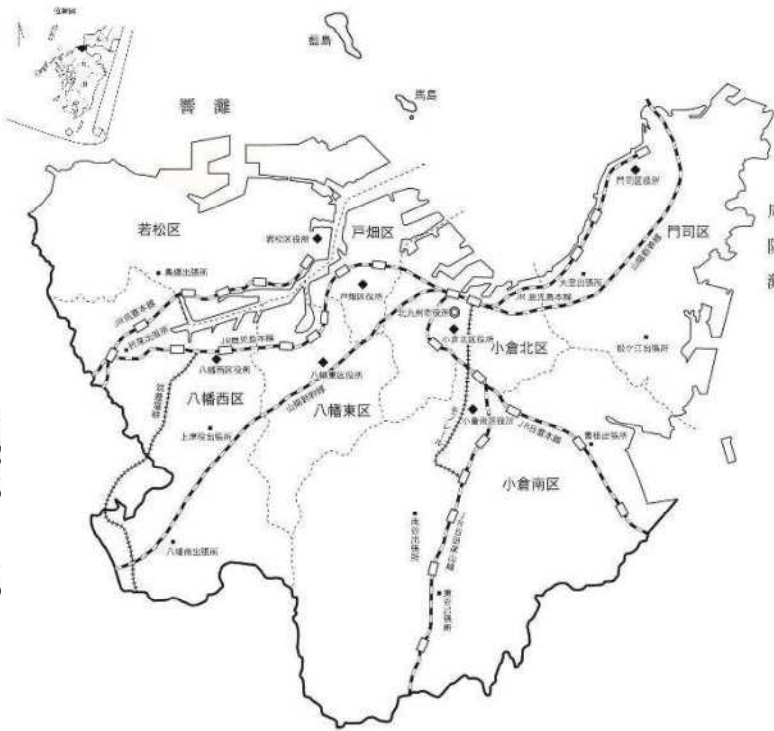
IV 市民のこえ

- (1) 要望件数と内容の例示
- (2) 市民のこえの分析

VI 防草の情報

- (1) 定義
- (2) 考え方
- (3) 防草の種類
- (4) これまでの取組み
- (5) 令和6年度防草費
- (6) 防草可能面積

I 基礎情報 (1) 施設概要



| | |
|-----------|--------------------------|
| 北九州市域面積： | 492.5 km ² |
| (うち市街化区域) | 203.2 km ² |
| ○道路： | 総延長 4,252.9 km |
| | 路線数 20,746本 |
| | 総面積 32.3 km ² |
| ○河川： | 総延長 320.3 km※ |
| | 河川数 246本 |
| ○公園： | 総面積 12.0 km ² |
| | 公園数 1,719か所 |

※江川（一級）、紫川（二級）ほか19河川は県の管理

I 基礎情報 (2) 機能と役割

- ✓ 道路・河川・公園は都市インフラとして、都市の機能と住民の生活を支え、地域の骨格と景観をかたちづくり、安全・環境・交流の基盤となる施設です。
- ✓ 代表的な機能と役割は、以下のとおりです。

経済活動の基盤

雇用の創出

生活の利便性の向上

防災機能

自然とのふれあいの場

生物多様性の保全

文化・交流の促進

住民の憩いの場

考察 → 都市インフラは、維持管理まで含め、Well-beingのために欠かせない。

| 区分 | 条例定数 | 職員数 | | | 対前年増減数 | | | 対前年の主な増減理由 (令和7年) |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|--|
| | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 | |
| 市長事務部局 | 5,340 | 5,037 | 5,017 | 4,979 | ▲29 | ▲20 | ▲38 | (増員の理由) ・区役所の機能強化 ・国勢調査に向けた体制強化 ・児童虐待防止に向けた体制強化 ・DX推進に向けた体制強化 他 |
| 消防局 | 1,050 | 996 | 988 | 1,001 | ▲5 | ▲8 | 13 | |
| 上下水道局 | 530 | 481 | 486 | 477 | ▲10 | 5 | ▲9 | |
| 交通局 | 80 | 61 | 64 | 65 | ▲2 | 3 | 1 | |
| 公営競技局 | 45 | 40 | 40 | 40 | 4 | 0 | 0 | |
| 市議会事務局 | 44 | 30 | 26 | 31 | 0 | ▲4 | 5 | |
| 教育委員会 | 500 | 441 | 430 | 400 | ▲11 | ▲11 | ▲30 | |
| 行政委員会 | 71 | 58 | 55 | 55 | ▲2 | ▲3 | 0 | |
| 小計 | 7,660 | 7,144 | 7,106 | 7,048 | ▲55 | ▲38 | ▲58 | |
| 教育委員会(教職員) | 5,250 | 4,767 | 4,729 | 4,750 | 23 | ▲38 | 21 | |
| 合計 | 12,910 | 11,911 | 11,835 | 11,798 | ▲32 | ▲76 | ▲37 | (減員の理由) ・組織機構等の見直し ・政策連携団体等への派遣見直し ・市立幼稚園の閉園 他 |

考察 → 職員数は、年々減少しており、本市においても人員が不足している。

| 区分 | 職員数 | | 対前年増減数 | 主な増減理由 | |
|-----------|--------------------|--------------------|------------|--------|--------------------|
| | 令和6年 | 令和7年 | | | |
| 一般行政部門 | 議会 | 26 | 31 | 5 | |
| | 総務 | 1,002 | 1,021 | 19 | 区役所の機能強化等 |
| | 税務 | 333 | 347 | 14 | |
| | 労働 | 21 | 19 | ▲2 | |
| | 農林水産 | 83 | 74 | ▲9 | 鳥獣被害対策における体制見直し等 |
| | 商工 | 154 | 160 | 6 | EV・半導体・宇宙産業等の推進等 |
| | 土木 | 967 | 943 | ▲14 | 整備事務所の体制見直し等 |
| | 民生 | 1,304 | 1,298 | ▲6 | 低所得世帯への給付金支給体制見直し等 |
| | 衛生 | 777 | 779 | 2 | |
| 小計 | 4,657 | 4,672 | 15 | | |
| 特別行政部門 | 教育 | 619 | 576 | ▲43 | 市立幼稚園の閉園等 |
| | 教育(教職員) | 4,729 | 4,750 | 21 | 採用人数の増 |
| | 消防 | 988 | 1,001 | 13 | |
| 小計 | 6,336 | 6,327 | ▲9 | | |
| 公営企業会計部門等 | 病院 | 0 | 0 | 0 | |
| | 水道 | 324 | 314 | ▲10 | 浄水所の体制見直し等 |
| | 交通 | 64 | 65 | 1 | |
| | 下水道 | 138 | 140 | 2 | |
| | その他 | 316 | 280 | ▲36 | |
| | 小計 | 842 | 799 | ▲43 | |
| 合計 | 11,835 [12,910] | 11,798 [12,910] | ▲37 [0] | | |

(注) []内は、条例定数の合計です。

考察 → 職員数の減少は、部門別にみても土木区分において進んでいる。

I 基礎情報 (4) 維持管理体制 1. 概要

6

✓ 7つの区役所まちづくり整備課で道路・河川・公園を維持管理している。

【補足】管理係と工務係の違い

- ・管理係 → 許可行為や指導を担当（事務職）
- ・工務係 → 補修設計や工事を担当（技術職）

| 項目 | | 合計 | 門司区 | 小倉北区 | 小倉南区 | 若松区 | 八幡東区 | 八幡西区 | 戸畑区 | |
|-------|----------|------|-----|------|------|-----|------|------|-----|----|
| 課 | 課長 | 7名 | 7名 | 1名 | 1名 | 1名 | 1名 | 1名 | 1名 | |
| | 管理係 | 62名 | 47名 | 6名 | 6名 | 7名 | 6名 | 9名 | 9名 | |
| 管理担当係 | 15名 | | | 5名 | 5名 | | | 5名 | | |
| 工務係 | 工務係 | 102名 | 25名 | 7名 | | | 6名 | 5名 | 7名 | |
| | 工務第一係 | | 30名 | | 9名 | 10名 | | | 11名 | |
| | 若戸大橋管理係 | | 3名 | | | | | | | 3名 |
| | 工務第二係 | | 28名 | | 8名 | 10名 | | | 10名 | |
| | 公園・河川担当係 | | 16名 | 4名 | | | 6名 | 6名 | | |
| 合計 | | 171名 | 18名 | 29名 | 33名 | 19名 | 21名 | 36名 | 15名 | |

I 基礎情報 (4) 維持管理体制 2. 職員数

7

✓ 7つの区役所まちづくり整備課で総勢171名

✓ 事務職56名、技術職（土木・造園など）115名

| 区役所 | 合計 | 課長 (技術) | 係長 | 職員 | | 技術職員 担当内訳 | | | | | | |
|------|------|------------|-----|------|------|-----------|------|-----|----|-----|-----|-----|
| | | | | (事務) | (技術) | (事務) | (技術) | 管理 | 道路 | 河川 | 公園 | |
| 門司区 | 19名 | 1名 | 3名 | 1名 | 2名 | 15名 | 4名 | 11名 | 1名 | 6名 | 1名 | 3名 |
| 小倉北区 | 29名 | 1名 | 4名 | 1名 | 3名 | 24名 | 9名 | 15名 | | 8名 | 3名 | 4名 |
| 小倉南区 | 33名 | 1名 | 4名 | 1名 | 3名 | 28名 | 9名 | 19名 | 1名 | 9名 | 5名 | 4名 |
| 若松区 | 19名 | 1名 | 3名 | 1名 | 2名 | 15名 | 5名 | 10名 | | 5名 | 2名 | 3名 |
| 八幡東区 | 21名 | 1名 | 3名 | 1名 | 2名 | 17名 | 8名 | 9名 | | 4名 | 2名 | 3名 |
| 八幡西区 | 36名 | 1名 | 4名 | 1名 | 3名 | 31名 | 11名 | 20名 | 1名 | 10名 | 4名 | 5名 |
| 戸畑区 | 15名 | 1名 | 3名 | 1名 | 2名 | 11名 | 3名 | 8名 | | 5名 | 1名 | 2名 |
| 合計 | 172名 | 7名 | 24名 | 7名 | 17名 | 141名 | 49名 | 92名 | 3名 | 47名 | 18名 | 24名 |

考察 → 維持管理の多くは、民間事業者への委託により実施しているが、業界における人手不足や高齢化の影響で、民間事業者の確保も難しい。



考察 → 場所に応じて、様々なボランティア活動支援制度を創立している。

| 施設 | 道 路 | | 公 園 (公共空間等) | | | | | | 河 川 | |
|------|----------------------|-----------------------|------------------|------------------|--------------------------------|---|------------------------|--|---------------------------|---------------|
| | 項目 | 制度 | ③公園愛護会 | ④公園応援団 | 花咲く街かどづくり事業 | | | | | |
| 項目 | ①道路サポーター制度 | ②道路ボランティア花壇 | | | ⑤市民花壇 | ⑥花壇サポーター | ⑦パートナー花壇 | ⑧北九州市フラワーコーディネーター制度 | ⑨河川愛護団体 | |
| 活動内容 | 道路の清掃、花植え、 除草 | 花植え | 公園の清掃や 除草 | 公園の清掃や 除草 | 花苗植付、維持管理等 | 花壇への水やり、花がら摘み、 草抜き など、きめ細かい管理 | 花苗等の準備から、植付、管理 | 花づくりの出張指導等を行う花のボランティアリーダー | 河川の清掃、 除草 、河川愛護の啓発 | |
| 適用条件 | 対象 | 自治会、団体、企業、学校等 | 市民等 | 自治会、団体、企業、学校 | 北九州市内に本社等を有し、市内で事業している企業、団体 | 「花咲く街かどづくり推進協議会」に入会した団体又は個人 | 個人、団体、企業等 | 個人、団体、企業等 | 北九州市内在住、在勤、在学の18歳以上の個人 | 自治会、団体、企業、学校等 |
| | 活動場所 | 北九州市が管理する道路 ※中央分離帯は除く | 自宅前歩道の植樹帯や植樹樹 | 北九州市内の公園 | 公園愛護会が活動していない公園又は公園愛護会の同意がある公園 | ・多くの人が鑑賞できる場所にある公有地の花壇 ・概ね4m以上の公衆道路に接し、極めて公共性の高い既有地の花壇 | 会社やお店の前に設置している公共花壇 | 北九州市が提供する公共の場所で、通行上支障がなく、安全性を考慮した、効果的な場所 | 学校、地域、行政からの依頼に応じ花づくりの出張指導 | 北九州市が管理する河川等 |
| 構成人数 | 5人以上 | 1人から可能 | 少なくとも5人程度 | 少なくとも5人程度 | 3名以上を推奨 | 指定なし | 指定なし | — | 10人以上 | |
| 活動規模 | 100m以上 | 指定なし | 1公園 | 1公園 | ・花壇は2m以上 ・フラワーポット5基以上 | — | ・花壇は5m ・フラワーポット5基以上 | — | 200m以上 | |

道路サポーター制度は道路を愛するみなさんを応援します! ~されいで気持ちの良いまちづくりにご協力ください~

『北九州市道路サポーターとは』

北九州市では、地域のみならず、地域の清掃や点検などのボランティア活動を高めます。北九州市道路サポーターとして登録いただいたみなさんには、清掃用具や保険などを支給する支援メニューを用意しています。これらで地域の清掃活動を始めたい方や、以前から活動を行っていた方々や企業のみならずも大歓迎です。ぜひ、道路サポーターに登録いただき、されいで気持ちの良いまちづくりにご協力をお願いします。

ゴミの回収など

「まち美化ボランティア袋」に入れ、ゴミステーションへ投入して下さい。まち美化ボランティア袋は回収所、市民センター、協賛センターで回収しています。

市民活動保険

際どくボランティア活動に励む皆さまも、北九州市が特別に備えた、活動中の事故に對して一定の補償を行います。一定の条件を満たし、お申し込みの受付があります。

好意団体

- 市内の企業など、ボランティア活動を行なう人以上の団体
- 活動人数が100人以上
- 年活動1以上の活動が予定済み

広報活動

- 北九州市の道路サポーターのホームページ (URL: www.road-supporter.com)
- 北九州市のホームページ、各団体のホームページなどへ掲載
- 道路サポーター 雑誌の発行
- 活動報告や活動写真集、区議会イベントの出版など
- 各団体のホームページへ掲載
- 道路サポーター 雑誌の発行
- 北九州市のホームページ、各団体のホームページなどへ掲載
- 北九州市のホームページ、各団体のホームページなどへ掲載

活動内容

- 清掃活動(道路沿いや公園の清掃活動は必須)
- 点検活動(歩道の点検や点検活動は必須)
- 花苗の植え付けなどの環境美化活動

活動場所

- 市が指定する箇所

活動の報告

- 毎月、活動報告書や活動写真などを提出

放水栓の設置

花苗植栽のための放水栓を北九州市の設置します。これは今後の花苗植栽活動に活用するに、1回限りの使用となります。

道路サポーター活動の支援について

道路サポーター制度では、さまざまな支援で、活動をサポートしています。ぜひ、ご活用ください。

サインボードの設置

参加する団体に、サインボードを設置します。道路沿いにボランティア活動を行っていることが一目でわかるように、市民への啓発活動の宣伝効果が期待できます。

花苗の支給

道路沿いに花を咲かせる活動として、花苗の支給と点検を実施します。お花の苗の数を1種類1個単位が支給されます。

清掃道具の支給・貸出

ほうき、ゴミリッパ、スコバ、シャovelなど、活動に必要な用具を貸出します。

活動区域について

- ① 申請でも申請していないでも?
- ② 申請区域は、申請書に記述する区域で、原則、申請を承認しています。が、交通量の多い生活道路(歩道)は申請の範囲外です。歩道等通行禁止、歩行者専用道路も活動の対象としていません。

活動内容について

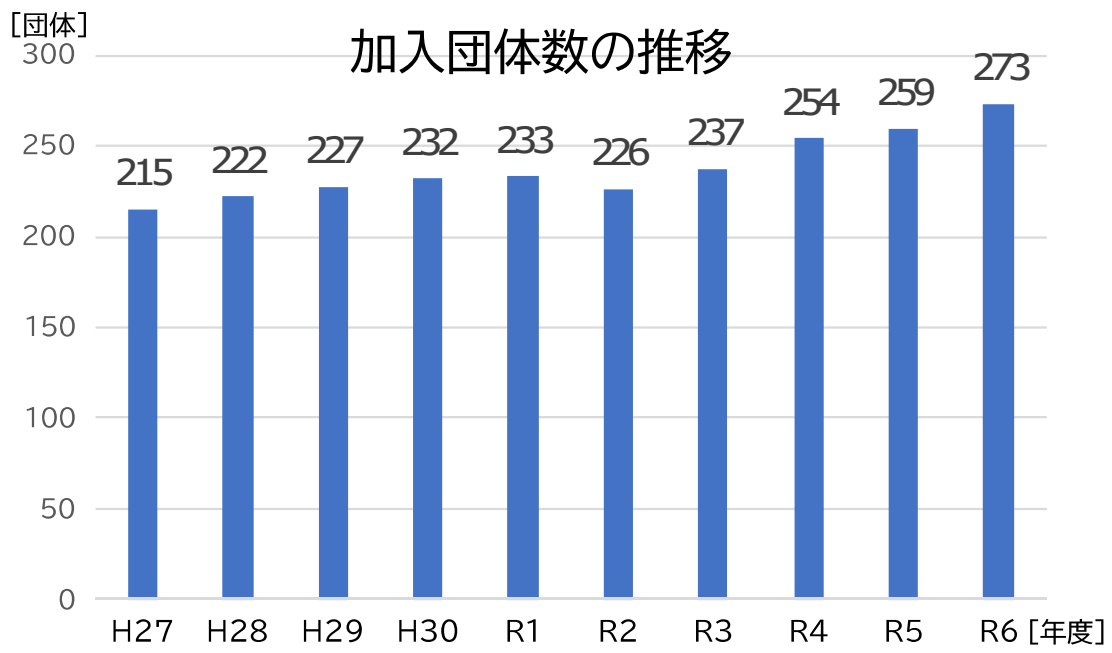
- ③ 冬期に活動は可能か?
- ④ 冬期(高寒)は、活動の中止を要する場合があります。凍結や雪による通行の支障がある場合は、ご自身の安全を最優先に活動の中止を判断してください。

支援内容について(ゴミの回収)

- ⑤ ゴミが大量に発生し、高寒時期、活動が困難な場合は、活動の中止を要する場合があります。凍結や雪による通行の支障がある場合は、ご自身の安全を最優先に活動の中止を判断してください。
- ⑥ ゴミが大量に発生し、高寒時期、活動が困難な場合は、活動の中止を要する場合があります。凍結や雪による通行の支障がある場合は、ご自身の安全を最優先に活動の中止を判断してください。

事故の対応について

- ⑦ 事故があった場合?
- ⑧ 事故があった場合?



考察 → 道路サポーターの加入者団体数は、年々増加している。

河川愛護団体は地域の皆さんによる河川の清掃や除草を行うボランティア団体です。
河川の清掃や環境整備などをお手伝いして下さる方を募集しています。

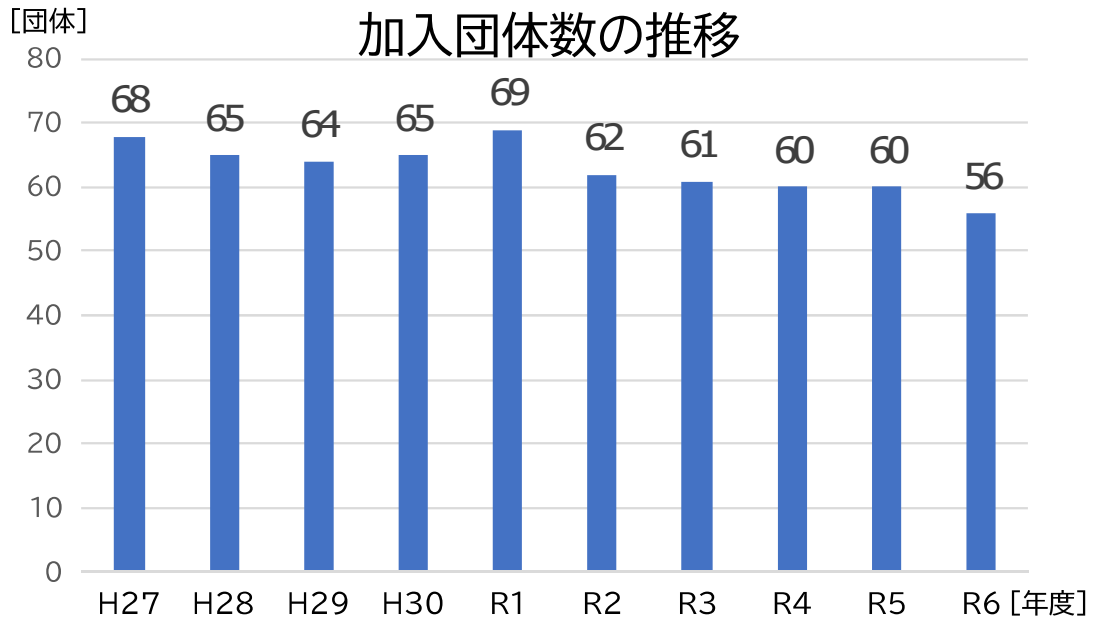
活動内容

- 河川の清掃や除草などの美化活動
- 河川愛護思想の啓発普及を行う



支援制度(河川愛護団体補助金)

河川清掃等の活動を行う団体(少なくとも10名以上)に対して、活動延長に応じた「補助金」を交付します。



考察 → 河川愛護団体の加入者団体数は、近年（R 1以降）、減少している。

公園愛護会は、少なくとも10名程度の地域の皆さまで組織されるボランティア団体です。

制度紹介

公園愛護会の制度についてご紹介します。

1. 活動内容

- 公園の清掃や除草などの美化活動
- 公園を利用した市民花壇づくり
- 公園樹の簡単な剪定
- 公園施設の点検や禁止行為の連絡
- 公園利用者のマナー啓発

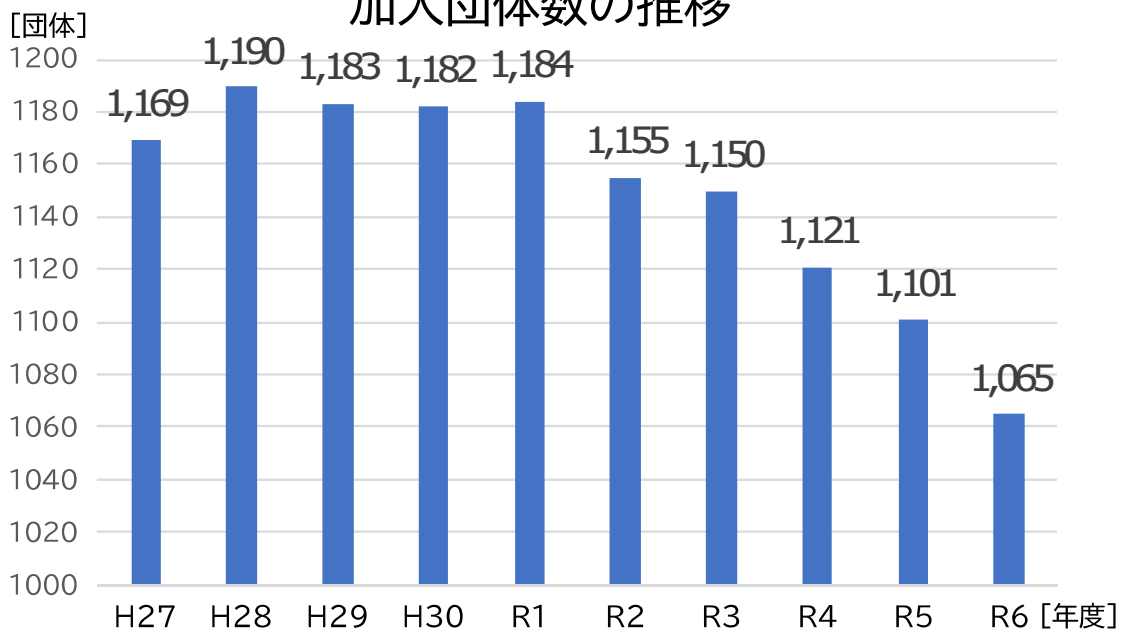


その他「地域」及び「区」に愛護会の連合会組織を結成し、市との連絡調整等を行っています。

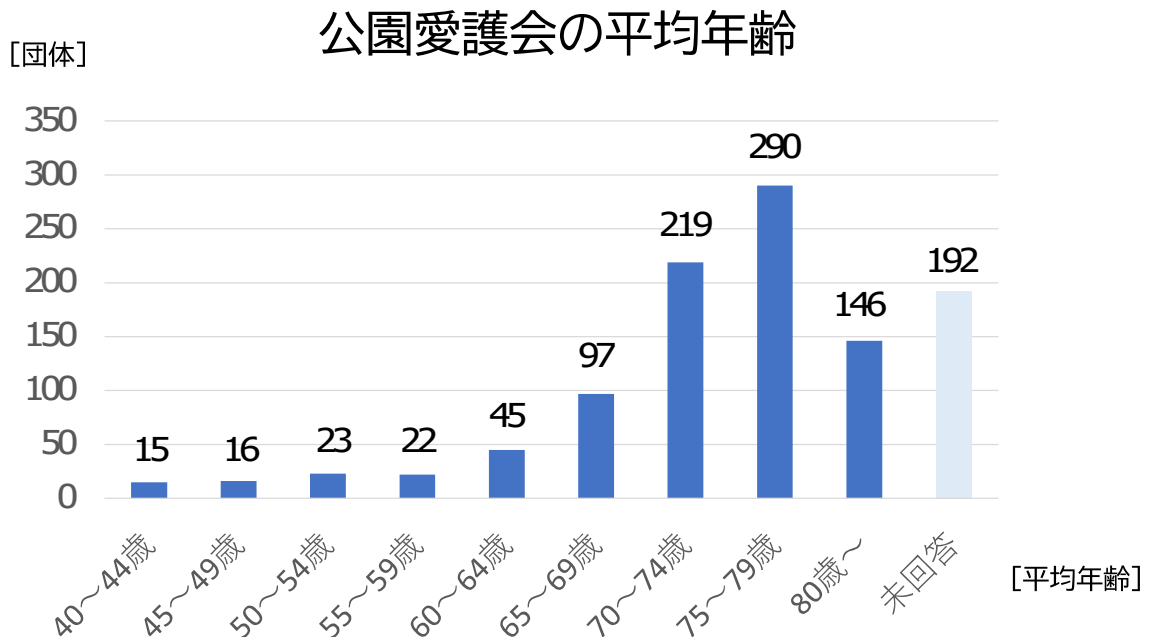
2. 支援内容

皆さまの愛護活動に対して、活動面積に応じた「助成金」を交付しています。

加入団体数の推移



考察 → 公園愛護会の加入者団体数は、H28を境に、減少している。



考察 → 公園愛護会員は高齢者が86%を占める。

II 雑草の情報 (1) 定義

【定義】 道路・河川・公園それぞれに求められる役割に反し、本来の機能や管理者の意図を損なう形で繁茂する草本類

考察 → 「除草剤の創製研究からみた雑草学と雑草管理」（2002萩本）には、雑草の定義について「人類の使用する土地に発生して人類に損害を与える植物」のほか、いくつか紹介されているが、一方で「日本の植物学の父」の呼ばれた牧野富太郎博士（1862－1957）は「雑草という植物は存在しない」という言葉を残している。

例えば、「チガヤ」は、道路では伸びすぎると視認性を阻害し安全を損なう代表的な雑草であるが、河川では法面の浸食防止や緑化、生物多様性の保全に寄与する有用な在来種として扱われる。このように、雑草とは植物の種によって決まるものでもなく、その場所で求められる役割（安全性や健全な環境維持など）に合っているか、という関係性によって決まるものである。

したがって、ここでは「都市インフラの機能と役割の阻害要因」となることを前提に、上記のように定義する。

【種類】 「雑草管理者のための雑草の識別と調査の基礎」 2018浅井から抜粋

表1 日本の主要な畑地、緑地の雑草とその種類

| 分類群 | 一年生 | | 冬生 | | 多年生 | |
|-------------------------|--|---|---------------------------------------|---|--|--|
| | 夏生 | 冬生 | 夏生 | 冬生 | 地上部常緑 | 地下部常緑 |
| 北日本 イネ科 | アキニシバ <i>Ophiopogon</i> | | | | | コヌカグサ <i>Ageron</i> |
| 広葉 双子葉 合併 | アキニエノコログサ <i>Setaria</i> | | | | | シバムギ <i>Cyrtopus</i> |
| | ナキナタクウジ <i>Echinochloa</i> | | | | ジシバリ類 ¹⁾ <i>Setaria</i> | ハチジョウナ ²⁾ <i>Sarcurus</i> エノキツナギサ ³⁾ <i>Elymus</i> キレハイスガラシ ⁴⁾ <i>Rorippa</i> ヒメスイバ ⁵⁾ <i>Rumex</i> |
| 関東以西 ほぼ全国 | オオツメクサ ⁶⁾ <i>Alopecurus</i> | | | | | |
| | タニシバ ⁷⁾ <i>Pharusia</i> | | | | | |
| | ソバカズラ ⁸⁾ <i>Polygonum</i> | | | | | |
| | メヒシバ <i>Ophiopogon</i> | スズメノカタビラ <i>Poa</i> | イヌムギ <i>Elymus</i> | キシュウスズメヒエ <i>Paspalum</i> | チガヤ <i>Imperata</i> | |
| | イヌビエ <i>Echinochloa</i> | ネズミムギ <i>Lolium</i> | カモジグサ <i>Elymus</i> | | セイバンモロコシ <i>Sorghum</i> | |
| オヒシバ <i>Echinochloa</i> | スズメノテツボ <i>Alopecurus</i> | ススキ <i>Miscanthus</i> | | ヨシ <i>Phragmites</i> | | |
| エノコログサ <i>Setaria</i> | カズノコグサ <i>Beckmannia</i> | シマズメヒエ <i>Pennisetum</i> | | | | |
| アヒダマ <i>Lactuca</i> | カラスムギ <i>Alopecurus</i> | チカラシバ <i>Pennisetum</i> | | | | |
| カヤツリグサ科 | カヤツリグサ、コゴメカヤツリ <i>Cyperus</i> | | | | | ハマスゲ、シバクヨウカヤツリ <i>Cyperus</i> ヒメクダモノ <i>Cyperus</i> |
| 広葉 双子葉 合併 | ツユクサ <i>Cyperella</i> | | カラスビシヤク <i>Poa</i> | | | |
| | イヌホオズキ類 <i>Scorzon</i> | ハハコグサ ⁹⁾ <i>Gratiola</i> | タンボク類 ¹⁰⁾ <i>Taraxacum</i> | ヘクソカズラ ¹¹⁾ <i>Ranunculus</i> | ハルジオン ¹²⁾ <i>Erigeron</i> | セイタカアワダチソウ ¹³⁾ <i>Solidago</i> |
| | アザミセンダングサ ¹⁴⁾ <i>Bidens</i> | ヒメジョオン ¹⁵⁾ <i>Sterculia</i> | オオバコ ¹⁶⁾ <i>Poa</i> | | | |
| | ブタクサ ¹⁷⁾ <i>Ambrosia</i> | ヒメムカシヨモギ、オオアレチノギク ¹⁸⁾ <i>Cirsium</i> | | | | |
| | トキンソウ ¹⁹⁾ <i>Conyza</i> | ノギシ類 ²⁰⁾ <i>Senecio</i> | | | | |
| | 毒化アザミオ類 ²¹⁾ <i>Senecio</i> | ノボロギク ²²⁾ <i>Senecio</i> | | | | |
| | タカノゾウ ²³⁾ <i>Hydrisis</i> | オオイスノフグ ²⁴⁾ <i>Vernonia</i> | | | | |
| | | オホケナガ ²⁵⁾ <i>Lambium</i> | | | | |
| | | ヤエムグラ <i>Galium</i> | | | | |
| 雑草 | イヌカタ、ハルカタ、オオイヌカタ ²⁶⁾ <i>Panicum</i> | ナズナ ²⁷⁾ <i>Capitata</i> | イヌガラシ ²⁸⁾ <i>Rorippa</i> | シロツメクサ ²⁹⁾ <i>Cirsium</i> | イタドリ ³⁰⁾ <i>Alysicarpus</i> | |
| | ヒキヤナギ ³¹⁾ <i>Polygonum</i> | タネツクサ ³²⁾ <i>Carduus</i> | ギシギシ類、スイバ ³³⁾ <i>Rumex</i> | カガミ <i>Erigeron</i> | ヒメスイバ ³⁴⁾ <i>Rumex</i> | |
| | シロギ、コアカザ ³⁵⁾ <i>Chenopodium</i> | オランダミミナグサ ³⁶⁾ <i>Chenopodium</i> | ムラサキカタハシ <i>Dryas</i> | サドメグサ類 <i>Hydrocotyle</i> | ドクダミ <i>Asplenium</i> | |
| | ヒユ類 ³⁷⁾ <i>Amaranthus</i> | ノミノフスマ、コハコベ ³⁸⁾ <i>Stellaria</i> | | ヘビイチゴ <i>Duchesnea</i> | ヤブカラシ ³⁹⁾ <i>Cyrtopus</i> | |
| | エノキグサ ⁴⁰⁾ <i>Aralia</i> | カラクサナズナ ⁴¹⁾ <i>Cerastium</i> | | | | |
| | スベリヒユ <i>Polygonum</i> | カラスノエンドウ ⁴²⁾ <i>Vicia</i> | | | | |
| | ザクソウ <i>Melilotus</i> | アメリカワウロ <i>Geranium</i> | | | | |
| | コシキソウ ⁴³⁾ <i>Chenopodium</i> | | | | | |
| | シダ類 | | | | | ワラビ <i>Pteridium</i> スギナ <i>Equisetum</i> |

数字は転送用など置換条件で出根が多い草種。*は風乾有型種子を種つ一年生植物で、群落の水溶性が低いもの。#はつる性植物。上付き文字は、1キク科、2シソ科、3マメ科、4アブラナ科、5ナデシコ科、6タデ科、7ヒユ科、8ナス科、9トウダイグサ科、10オオバコ科。

【分類】 三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社HPより抜粋

- ・ 難防除雑草：防除の困難な雑草
- ・ 一年生雑草：一年以内に生活環が完了する雑草
- ・ 多年生雑草：生育期間が2年以上にわたる雑草

考察 → 「雑草」の種類や分類は、学術的にも多岐にわたり、目的等に応じて、適材適所で適切な対策にアプローチする必要がある。

✓ チガヤ



5月から6月頃に、白い毛で覆われた特徴的な円筒形の花穂を出し、綿毛のついた種子を散布する。地下茎による繁殖力が非常に強く、道路等では防除が難しい雑草とされているが、「古くから風土記、万葉集、徒然草など多数の古典に詠まれている我々になじみの深い植物」(※1)であり、紫川の斜面でも在来種の緑化植物として利用されている。

※1 下線部及び写真の出典：兵庫県立農林水産技術総合センターウェブサイト「在来種「チガヤ」を緑化植物として利用する」

✓ セイバンモロコシ



ヨーロッパ・中東原産の多年草。春に地下茎から芽を出し、初夏から夏にかけて急激に成長して2m近くまで背丈を伸ばし繁茂。特に盛夏(7月~9月頃)に最も旺盛に生育し、秋(8月~10月頃)に赤紫色を帯びた穂をつける。再生力が非常に強く、刈り取ってもすぐに再生する性質がある。

✓ セイタカアワダチソウ



北アメリカ原産の多年草。繁茂時期は4月から11月ごろで、特に草丈が大きく伸びて群落を形成するのは夏から秋にかけての時期。開花時期は10月から11月。アレロパシー(※2)を有する。非常に順応性が高く、高温乾燥条件に対して高い耐性を持っている。

※2 植物が特定の化学物質を放出することによって、周囲の他の植物や微生物の成長、発芽、生存に影響を与える現象のこと

考察

→ 北九州市においても、上記3種を含め、多種多様な雑草が見られる。

✓ 車からの視認性を阻害



✓ まちの印象の悪化

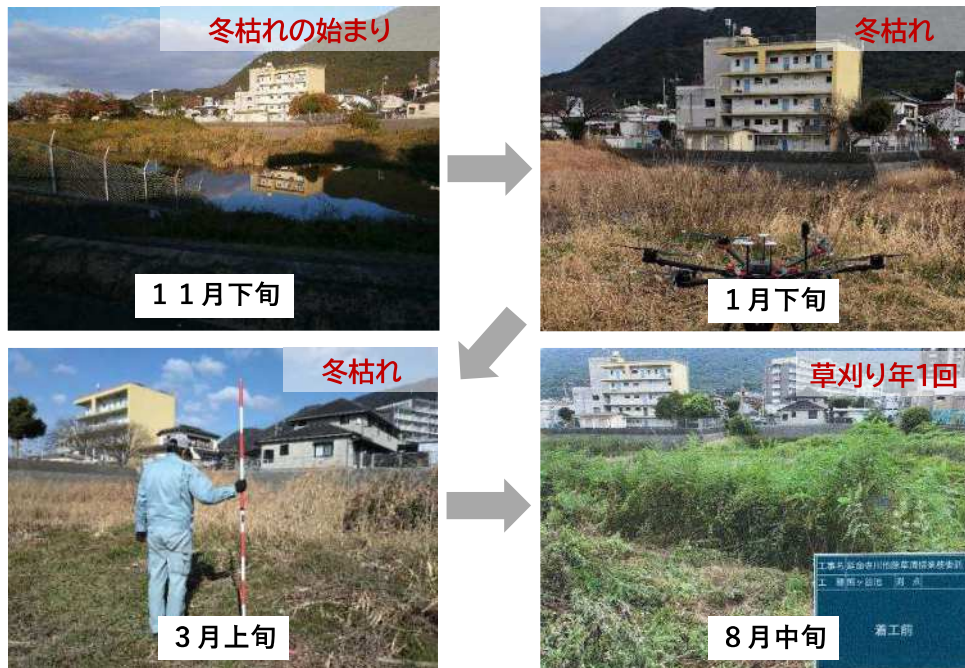


考察

→ 雑草は単なる景観的な問題ではなく、交通安全や治安維持、緑化植物の生育、衛生害虫など人の健康にも波及する。

II 雑草の情報 (4) 除草後の状況 1. サイクル

22



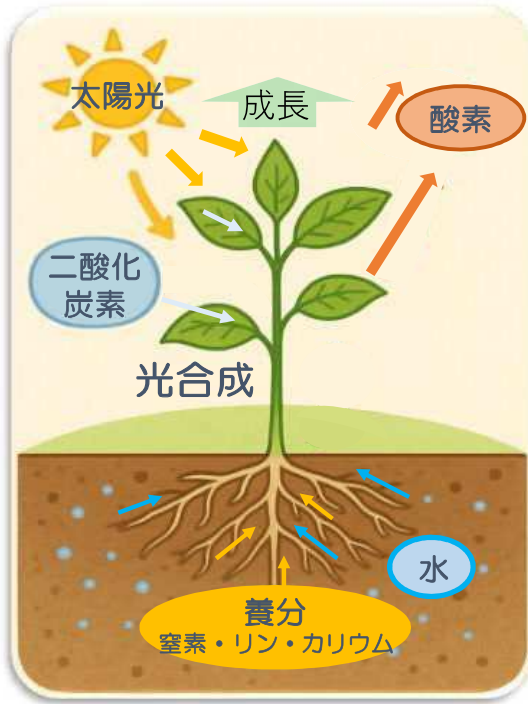
考察 → 冬枯れの時期を除き、一年の大半は、雑草の問題を抱える。

II 雑草の情報 (4) 除草後の状況 2. 成長速度

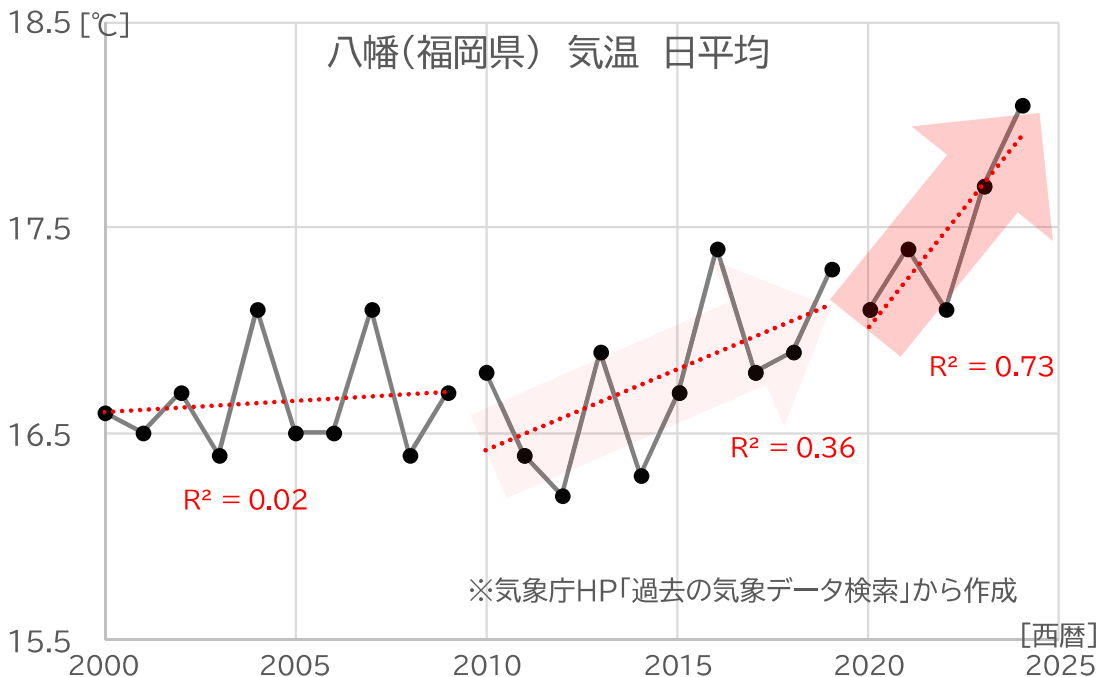
23



考察 → 雑草は、草刈り後1ヶ月も経過すれば、「繁茂」と言える状態になる。



- ✓ 根は、土壌から水と養分（窒素、リン、カリウム）を吸収する。
- ✓ 葉は、太陽光と空気中の二酸化炭素により、光合成を行い、栄養（デンプン等）を作り出す。
- ✓ これらの栄養を使い、根は重力に沿って下へ伸び、茎や葉は光を目指して上へ伸びる。
- ✓ チガヤ等の夏草（多年草）の最適気温は、30～40℃と言われている。



考察 → 2020年以降、加速度的に平均気温が上昇している。